

平成30年6月11日

新潟県テニス協会会長 米山 勉

第73回 国民体育大会テニス競技新潟県選考大会（中学生用要項）

記

- 1 主催 新潟県テニス協会
- 2 共催 (公財)新潟県体育協会
- 3 後援 新潟県教育委員会 新潟県高等学校体育連盟 南魚沼市教育委員会
- 4 主管 新潟県高等学校体育連盟テニス専門部
- 5 主管校 久比岐高等学校 協力校：新井高等学校
- 6 期日 平成30年7月7日(土)・8日(日) 予備日 9日(月)
受付 8:00～8:20 競技開始 9:00 競技終了予定 17:00
- 7 会場 南魚沼市大原運動公園テニスコート 南魚沼市万条新田417 TEL025-783-3533
- 8 種目 少年男子・少年女子シングルス
- 9 資格 (1) 第73回国民体育大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準の解釈説明による
(平成29年8月25日付)
中学3年生(平成15年(2003)4月2日～平成16年(2004)4月1日生まれ)
男女各8名以内。
(2) 県テニス協会・国体少年の部県選考大会ワイルドカード付与条件を満たし、
下記①～②のいずれかを満たし、なおかつ新潟県テニス協会が認めた選手。
① 県外からの転入者でテニス競技の成績が優れている者
② 当該年度「北信越ジュニアテニス選手権大会U16」への出場権を獲得した者
- 10 試合方法 大会1日目：トーナメント戦 ベスト4決めまでを行う。
8ゲームズプロセット・セミアドバンテージ方式(8ゲームズオール後、タイブレイク)を原則とする。
大会2日目：リーグ戦 ベスト4の選手で試合順を抽選し、リーグ戦を実施。
8ゲームズプロセット・セミアドバンテージ方式(8ゲームズオール後、タイブレイク)を原則とする。
- 11 試合球 ダンロップ・フォート
- 12 参加料 1人 2,000円
- 13 申込方法 [第73回国民体育大会テニス競技新潟県選考大会(様式1)]
締切6月22日(金)15時必着
件名を「国体予選申込」とし、下記アドレスにメールで添付送信する。
アドレス okubo.yasushi@nein.ed.jp
[第73回国民体育大会テニス競技新潟県選考大会申込書(様式2)]
締切6月22日(金)必着
※こちらが正式な申込書となりますので、印刷して選手に渡し、中学校長の職印をもらい、
下記まで郵送するようご指導願います。
〒949-3216 上越市柿崎区柿崎7075 久比岐高等学校 大久保 易 宛
TEL 025-536-2379
- 14 組み合わせ会議 6月29日(金) 17:00～ 長岡高等学校 栖風会館
- 15 その他 ※ドローおよび練習コート割、連絡事項については、7月3日(火)10時以降に、新潟県
高体連テニス専門部HPに掲載するので確認すること。
※国体選手の選考については、7月8日(日)に選手選考委員会で決定する。

参加選手用

試合前の公式練習は8時開始です。そのほか（ドロー、練習コート割、連絡事項）については、7月3日（火）10時以降に、下記HPで確認してください。

新潟県高体連テニス専門部HP <http://www.ne.jp/asahi/tennis/niigata/>

以下の、《競技上の注意》・《試合進行について》・《その他》の項目を読み、守ってください。追加・変更があれば、大会会場で連絡します。その場合は、本部からの指示を優先してください。

《競技上の注意》

- 1 ゲームは、8ゲームズプロセット・セミアドバンテージ方式（8ゲームズオール後、タイブレイク）を原則とする。
- 2 コートに入る選手の服装は、ゲームシャツ、ショーツまたはスカートとする。コンプレッションショーツは膝丈とする。
- 3 試合前のウォームアップは、ひとりサービス4本とする。
- 4 ポイント間は20秒以内、エンドチェンジは90秒以内とする。1ゲーム終了後、エンドチェンジの際の休憩は認めない。
- 5 メディカルタイムアウトは採用しない。選手の健康と安全に対して万全を期すため、「メディカルタイムアウトに関する基本的な考え方」に準じて対応する。【“Official Board”に掲示】
- 6 試合中は、あらかじめコートに持ち込んだもの以外は使用してはならない。ただし、ラケットについては、折れたり、ガットが切れたりした場合のみ、審判の同意を得てコート外からの借用を認める。
- 7 プレーに支障をきたすような応援は禁止する。
- 8 選手は本部の指示に従い、運営に協力する。
- 9 その他詳細は、「JTAテニスルールブック 2018」を適用する。

《試合進行について》

- 1 進行は、オーダー・オブ・プレイによって行う。
- 2 審判は、敗者審判で行うが、1Rと2日目の試合は本部が指示する。
- 3 審判は、試合終了後、ボールとスコアカードを本部に届け、結果を報告する。
- 4 選手は、前の試合が始まったら、番号の小さい選手が本部に来て、ボールとスコアカードを受け取る。
- 5 選手は、自分の前の試合が始まったら、試合予定のコートの後ろで待機する。
- 6 主審は、プレーヤーに聞こえるように大きな声を出して審判する。
- 7 主審は、ストップウォッチでエンドチェンジの時間を計り、コールする。
- 8 敗者は、コートに残り、次の審判をする。
- 9 審判は、試合が始まる前にセンターの高さを測り、選手名を確認する。

《その他》

- 1 ゴミは各校で責任を持って持ち帰る。ゴミステーションに捨てることは禁止する。
- 2 駐車場などでボールを使った練習はしない。